新潟大学 遺伝子倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	歯数および歩数が死亡リスクに及ぼす効果に対するエネルギー代謝調節遺伝子多型の関連解析
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者は、佐渡総合病院に通院している20歳以上の方で、2008年より2021年8月まで、研究課題名『多臓器関連に着目した加齢性疾患の病因研究；佐渡 ねたきり「ゼロ」宣言』（研究責任者 遠藤直人）で、研究に参加していただいた方です。佐渡総合病院では、通称「佐渡プロジェクト」とも呼ばれています。	
③ 概要	
<p>「佐渡プロジェクト」にご参加いただきありがとうございます。同意をいただいてこれまでに得た結果から、遺伝子情報を含むデータの一部（⑧に後述）を利用して、あらたな研究『歯数および歩数が死亡リスクに及ぼす効果に対するエネルギー代謝調節遺伝子多型の関連解析』を実施することを、ご了承いただきたくお願い申し上げます。</p> <p>「佐渡プロジェクト」の同意書にサインをいただいた際に、『提供する試料等が、本遺伝子研究に使用されるとともに本研究終了後も長期間保存され、将来新たに計画される遺伝子解析を含む医学研究に使用されることに同意します』という項目にチェックされていますが、この度のあらたな研究について、情報の利用を拒否することもできます。拒否してもご自身に不利益を被ることはありません。</p>	
④ 承認番号	G2021-0019
⑤ 研究の目的・意義	<p>運動習慣や、歩数など日常の身体活動に加えて、年を取っても残っている歯数が多いということは、長生きに関係すると言われています。私たちはこれまでに、歯を喪失する主原因である歯周病のメカニズムを、エネルギー代謝の観点から解析し、閉経後女性においてエネルギー代謝調節遺伝子であるUCP 遺伝型（生まれつきの遺伝子タイプ）と重度歯周炎の関連性を解明してきました。UCP は人の体内に広く分布し、体温・脂肪代謝・免疫などを司るタンパク質で、運動すると体内で増えます。UCP 遺伝型は、歯周病や糖尿病などの病気だけでなく筋力にも影響します。そのため本研究では、歯数および日常の歩数と死亡リスクとの関係が、UCP 遺伝型の影響を受けるかどうかを解析します。本研究によって、UCP 遺伝型の影響を明らかにすることにより、個人個人の違いに合わせた健康寿命の伸ばし方を提案できるようになることが期待されます。</p>
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から5年
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ	UCP 遺伝型は、以前に同意をいただいたうえで実施済みのゲノムワイド解析の一部です。また、日頃の歩数は、以前に同意を得られた方だけ1

<p>提供される場合はその方法を含む。)</p>	<p>週間程度、歩数計を使用してカウントさせていただいたものです。つまり今回は、新たな検査をするのではなく、厳重な管理のもとでコンピューターに保存してある情報を、新たな研究目的に再利用します。データ解析の際は、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。</p>
<p>⑧利用または提供する情報の項目</p>	<p>利用する情報は、佐渡総合病院の診療録記載、血液や尿の検査データ、画像データ、歯の数、歩数、「佐渡プロジェクト」アンケートの回答、内服薬の内容、およびUCP 遺伝型です。</p>
<p>⑨利用する者の範囲</p>	<p>新潟大学および以下の共同研究機関等に遺伝子解析情報や臨床情報で利用いたします。</p> <p>新潟大学 医学部、歯学部、脳研究所</p> <p>研究責任者 杉田典子 新潟大学 医歯学系（歯）助教</p>
<p>⑩試料・情報の管理について責任を有する者</p>	<p>新潟大学医歯学総合病院 医療情報部 部長 赤澤宏平</p>
<p>⑪お問い合わせ先</p>	<p>本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。</p> <p>所属：新潟大学 医歯学系（歯）</p> <p>氏名：杉田 典子</p> <p>Tel：025-227-2871</p> <p>E-mail：psugita@dent.niigata-u.ac.jp</p>